

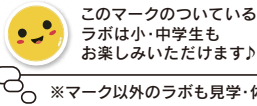
2026
8/11

『超』研究力を
体験できる!

夏限定企画

火祝

オープンラボ 研究室体験 リスト



※マーク以外のラボも見学・体験可能です。

枚方キャンパス

情報科学部

研究分野リスト 学科名ではわからない、自分の興味のある分野をチェックし、研究体験に行こう。

分野番号	分野	分野番号	分野	分野番号	分野	分野番号	分野
1	数学	4	航空・船舶・自動車工学	7	情報工学	10	画像・音響工学
2	物理学	5	システム・制御工学	8	通信工学	11	経営工学
3	地球・宇宙科学	6	総合情報学	9	電子工学	12	医用工学

データサイエンス学科

ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内容
ID-1	1号館4階 ラーニング コモンズ	7	演習の進捗データを活用した可視化	大量に収集されたデータを活用するためには、まず、可視化が重要です。可視化されたデータから次の行動を考えましょう。
ID-2		1・6	視覚化されたデータを吟味する	視覚化されたデータを、データの背景情報を元に吟味してみます。シンプルな統計手法について紹介します。
ID-3		4・7	スムーズな物流とは!?	石油やナフサなど、物流に起因する欠乏が話題になりましたが、製品の急な増加も物流を滞らせます。解決策を見てみましょう。
ID-4		1・6	時間とともに変化する現象を考える	時間に伴い変動するデータを時系列データと呼びます。このデータを用いてどのような分析ができるかを紹介いたします。
ID-5		6・11	[研究特別展示] 人間中心の街づくりとモノづくりの未来	街の人の流れや、製品がどう使われているかという現実世界をデジタルでまるごと見える化し、社会をより良くする研究です。
ID-6		5・11	[パネル展示] 生産スケジュール改善サイクルの開発	遺伝的アルゴリズムにより良好な生産スケジュールを短時間で決定します。ロット分割と併用することで、生産計画を効果的に策定できます。
ID-7		11	[パネル展示] モノづくり現場を見える化する	生産性向上の取り組みは、現状把握からスタートします。モノづくりの現場を、どうしたら把握できるか考えてみましょう。
ID-8		7	[パネル展示] 分散コンピューティングで進化する人工知能	センサなどを搭載した超小型コンピュータが環境に多数存在し、それがセンササーバと通信をすることで賢くなっていけます。
ID-9		5・6	[パネル展示] 新聞記事に基づく地震時の災害因果の予測	地震時に連鎖して起こる災害事象について、過去の新聞記事に基づくAIから浮かび上がるものとは?

実世界情報学科 [2025年4月開設]

ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内容
IR-1	1号館6階 知能情報 システム研究 センター	7	画像認識の応用サービス	人工知能を利用してカメラ画像からスポーツ指導を行ったり、スマートスピーカーの誤作動を防ぐといった便利で安心なサービスを紹介します。
IR-2		6	情報技術を用いた身体活動のセンシング	身体や身体活動から得られた情報を利用した研究例を紹介します。
IR-3		7	自律移動ロボットの仕組み	センサで周囲の環境を認識し、自律的に動作するロボットの構造と仕組みを紹介します。
IR-4		7	人物認識と関係性を推定	カメラ画像から人物を特定して、その人物とどのような関係性であるのかを推定する研究の一例を紹介します。
IR-5		7	IoT×AIが拓くサイバーライフ	AIやIoTを活用した、未来のサイバーライフにつながる研究を紹介します。
IR-6	2号館6階 263ゼミ室	7	人の支援や理解をする情報技術	福祉/教育/エンターテインメント分野における人の支援など実世界上での課題に対する研究を紹介します。

研究分野リスト 学科名ではわからない、自分の興味のある分野をチェックし、研究体験に行こう。

分野番号	分 野	分野番号	分 野	分野番号	分 野	分野番号	分 野
1	数学	4	航空・船舶・自動車工学	7	情報工学	10	画像・音響工学
2	物理学	5	システム・制御工学	8	通信工学	11	経営工学
3	地球・宇宙科学	6	総合情報学	9	電子工学	12	医用工学

情報知能学科

ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内 容
IC-1	1号館4階 1401教室	7	情報知能学科での学びに触れよう	情報知能学科における学びの流れや、特徴的な講義・演習について、実際に用いる教材・機器の紹介を交えて説明します。
IC-2		1・2・7	日常に潜む物理現象を体験しよう	物理現象を体感し、情報科学技術への活用を見てみよう。情報科学部ならではの物理体験を楽しんでください。
IC-3		7・10・12	画像処理のできるこ 	画像処理を用いた様々な応用例を紹介します。実際に現場で使われる検査技術の紹介やロボット操縦のデモを実施します。
IC-4		7・10	AIを活用したインタラクティブなゲーム体験 	AIによる画像認識等を活用したインタラクティブなゲームを体験してみよう。
IC-5	1号館4階 1402教室	7・9・10	センサで音を作ってみよう	基本波形である正弦波や三角波、ノイズを身体センサで加工して様々な「音」を作ります。体験を通して音加工の原理を学びます。
IC-6		7	AIを使ったゲームで遊んでみよう 	AIを使った学生開発のゲームを体験してもらい、大学で学ぶことでどのようなゲームを作れるようになるのか説明します。
IC-7		7	AI探究	強化学習や深層学習といったAI技術に関する当研究室の研究成果や取り組みを紹介します。

情報システム学科

ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内 容
IS-1	1号館5階 1513ゼミ室	2・3	宇宙をテーマにシミュレーション	学生が卒業研究で取り組んでいるテーマの中間報告を行います。
IS-2	1号館6階 第4情報処理演習室	7	プログラミングを体験しよう ～惑星運動シミュレータの作成～	惑星運動を題材にしたシミュレータと簡単なゲームを作ります。また、その仕組みについて高校での学習と関連付けて説明します。 【開催時間】1回目 10:30-11:20 2回目 11:40-12:30 3回目 13:30-14:20 ※各回、開始10分前より参加受付を開始します。
IS-3	1号館6階 第6情報処理演習室	7	ソフトウェア開発とシステムエンジニア	プログラム、クラウド、生成AIといった様々な技術を利用して開発したソフトウェアがどのようにして作られたかを紹介します。
IS-4		7	チャットアプリをライブコーディングで実装	学生が生成AIを活用してリアルタイムにコーディングし、参加者の要望を反映したチャットアプリをその場で実装します。 【開催時間】1回目 11:00-11:30 2回目 12:50-13:20 3回目 14:30-15:00 ※各回、開始10分前より参加受付を開始します。
IS-5	1号館6階 1604ゼミ室	7	人材不足のセキュリティ分野で勇者になろう	情報システムやサービスに潜む数々の「脅威」に立ち向かうセキュリティ技術の研究を紹介します。
IS-6	1号館6階 1605ゼミ室	7・8	見せます！キャンパスネットワークの裏側	大学の教育・研究活動を支える基幹ネットワーク。その中枢を担うサーバーやサーバー室を特別にご案内します。
IS-7	1号館6階 1608ゼミ室	5・7	システムって何？	交通、電力、水道などの社会基盤で使われるシステム技術を紹介합니다。
IS-8	1号館6階 1611ゼミ室	1・7	数値最適化をやってみよう！	人工知能の重要な技術である数値最適化をソルバーを使って体験してもらいます。
IS-9	1号館6階 1612ゼミ室	5・7	チームでソフトウェア開発 	複数人で協力して開発したゲームを展示しています。どうやって開発したのかを聞きながらゲームに触ってみてください。

情報メディア学科

ラボ番号	実施場所	分野番号	テーマ	内 容
IM-1	1号館2階 学生談話室	7・10	想像をかたちにしよう 	描いたお魚が泳ぎ出すMR体験、インタラクティブコンテンツを体験しよう。
IM-2	1号館5階 第2情報処理演習室	6	プログラミングによる錯視図形の製作	目の錯覚を引き起こす錯視図形をプログラミングで製作してみましょう。 【開催時間】1回目 11:15-11:45 2回目 12:30-13:00 3回目 13:45-14:15 ※各回、開始10分前より参加受付を開始します。
IM-3	2号館1階 デジタルアーカイブセンター	7・10	情報メディア学科の授業大公開！	情報メディア学科で学ぶことができる様々な授業を紹介。興味のある授業を探してみよう！
IM-4	2号館1階 バーチャルリアリティ室	7・10	最新の映像技術を体験しよう	裸眼3次元映像や大画面・高精細映像、コンテンツ生成・配信システムなどの最新映像をバーチャルリアリティ室で体験しよう。
IM-5	2号館3階 231ゼミ室	7	人間の感覚をだます？VRの世界	まるでその場ににいるような感覚や、あたかも触っているかのような感覚についての研究を紹介します。
IM-6	2号館4階 243ゼミ室	7・10	くらしを豊かにする音声・音楽情報処理技術	感情豊かな音声対話システムからAI読唇術、BGMの心理的効果まで、身近な生活を豊かにする技術を一挙公開。
IM-7	2号館5階 252ゼミ室	7・10	画像・映像・XR技術	画像・映像処理を用いたXR(AR/VR/DR)の紹介。学生が開発中のシステムを体験してみてください。
IM-8	2号館5階 253ゼミ室	6・7	人に寄り添う情報システム	人々が困っていることや達成したいことを支援するために、心理学などの知見を取り入れて構築した情報システムを紹介します。